

久留米市美術館 開館10周年記念展

# 美の新地平

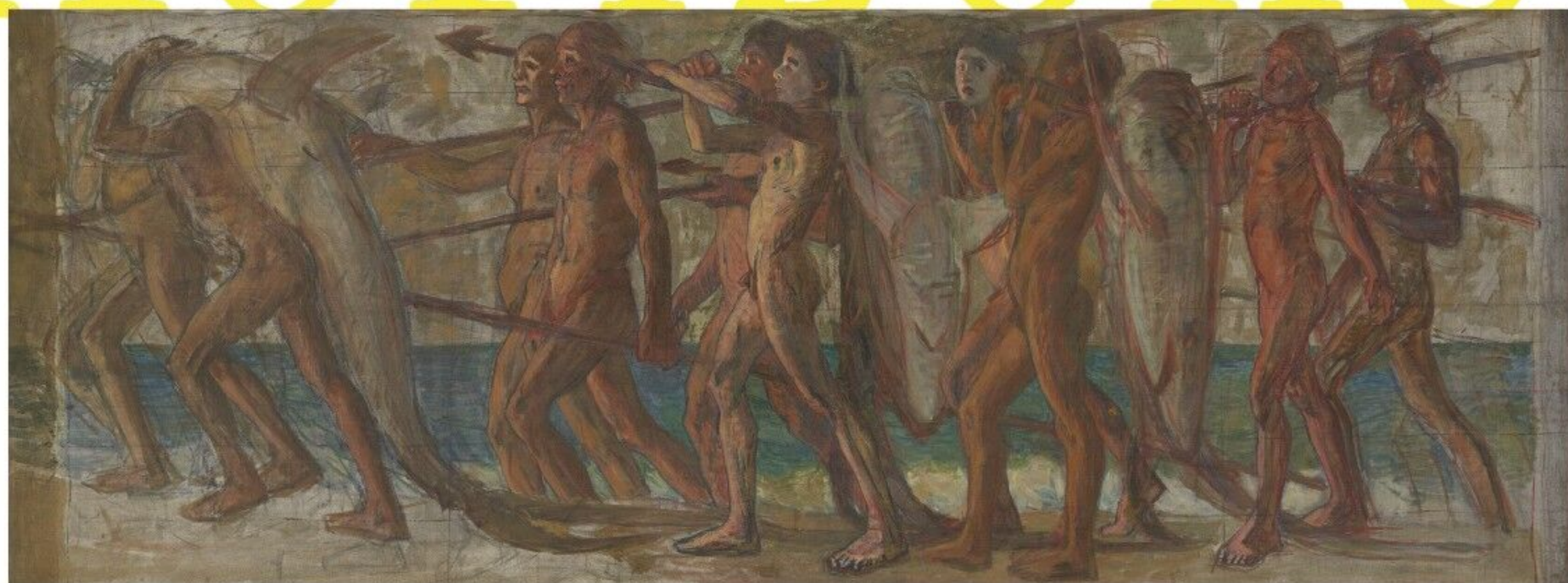
石橋財団アーティゾン美術館のいま

《海の幸》の里帰り決定！

懐かしのセザンヌや藤島武二も。

出品作品80点中の66点が  
アーティゾン美術館の新収蔵作品！

2026 2.14 SAT ▶ 5.24 SUN \*会期中展示替えあり



青木繁《海の幸》1904年 重要文化財 石橋財団アーティゾン美術館蔵

久留米市美術館 2F

[休館日] 月曜日(ただし、2月23日、5月4日は開館)

[開館時間] 10:00~17:00(入館は16:30まで)

[主催] 久留米市美術館、西日本新聞社、読売新聞社、テレQ

[特別助成] 公益財団法人石橋財団 [後援] 久留米市教育委員会



久留米市美術館  
KURUME CITY ART MUSEUM  
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

10  ANNIVERSARY



公益財団法人  
石橋財団  
Ishibashi Foundation

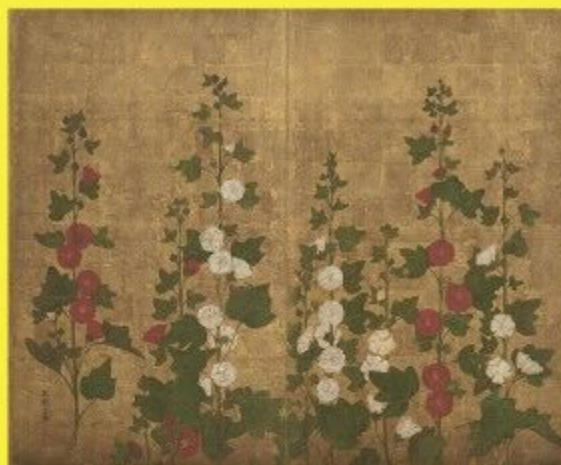


久留米市美術館 開館10周年記念展

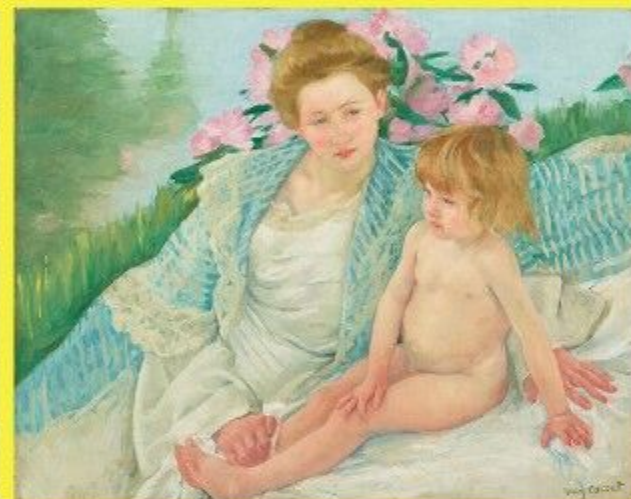
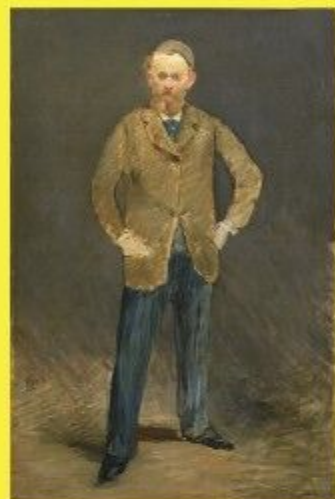
# 美の新地平

石橋財団アーティゾン美術館のいま

久留米市美術館はまもなく開館10周年。それを祝して、東京のアーティゾン美術館(旧ブリヂストン美術館)から時代も国境も超えた名品がやってきます。青木繁や坂本繁二郎といった懐かしの近代洋画から、セザンヌやマネらブリヂストン美術館でおなじみだった作品の数々、さらには、アーティゾン美術館となって新たに収集された尾形光琳などの日本近世美術から現代美術まで。コレクションの幅を広げ続けているアーティゾン美術館の「いま」を伝える作品約80点をご紹介します。



[上段左から] ヴァシリー・カンディンスキー《自らが輝く》1924年 / 藤島武二《黒扇》1908-09年 重要文化財 / 尾形光琳《孔雀立葵図屏風》江戸時代 18世紀 重要文化財 ※展示期間⇒4月7日-5月24日  
[下段左から] エドゥアール・マネ《自画像》1878-79年 / 坂本繁二郎《幽光》1969年 / ポール・セザンヌ《サント=ヴィクトワール山とシャトー・ノワール》1904-06年頃 / メアリー・カサット《日光浴(浴後)》1901年 ※すべて石橋財団アーティゾン美術館蔵



## New Horizons of Beauty

[入場料] 一般1,500円(1,300円) / シニア1,200円(1,000円) / 大学生以下無料

※( )内は15名以上の団体料金、シニアは65歳以上 ※上記料金で、石橋正二郎記念館もご覧いただけます

※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳等の交付を受けている方とその介護者1名は、無料となります

※チケットぴあ・ローソン等で、会期1ヶ月前より前売券販売(1,200円 / Pコード687-195、Lコード86713)

- ◎福岡空港より西鉄高速バスで50分(文化センター前下車)
  - ◎JR博多駅よりJR久留米駅まで新幹線で20分(快速で40分)
  - ◎西鉄福岡(天神)駅より西鉄久留米駅まで特急で30分、急行で40分
  - ◎JR久留米より西鉄バスで15分、西鉄久留米より5分(文化センター前下車)
  - ◎久留米インターより車で10分(石橋文化センター内に有料駐車場あり)
- ※おおよその時間で記しています。
- ※本展覧会に関する情報に変更がある場合は、当館ホームページ、フェイスブック、X(旧ツイッター)、Instagramによりお知らせいたします。



### アーティゾン美術館

ブリヂストン美術館の伝統を引き継ぎながら、2020年1月に東京・京橋に開館。新たな館名の「ARTIZON」は、「ART」と「HORIZON(地平)」を組み合わせた造語で、時代を切り拓くアートの地平を多くの方に感じ取っていただきたい、という意志が込められています。



### 石橋正二郎記念館リニューアル

久留米市美術館とともに開館した石橋正二郎記念館は、ブリヂストンの創業者である石橋正二郎を顕彰する全国唯一の公開施設です。10周年を迎えるにあたり、公益財団法人石橋財団のご寄付により、設備やコンテンツを一新して2026年2月14日[土]にリニューアルオープン!



※展示室イメージ

久留米市美術館 開館10周年記念展 特設ページ▶

〒839-0862 福岡県久留米市野中町1015  
Tel: 0942-39-1131 Fax: 0942-39-3134  
www.ishibashi-bunka.jp/kcam



久留米市美術館  
KURUME CITY ART MUSEUM  
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

